

SBIアルヒ住宅ローンをお申込みされるお客さまへ

本申込書は、住宅ローン【SBI信用保証】の借入申込書です。

必ずお読みください

ご記入いただいた申込書は機械で読み取りを行います

機械で正常に読み取るために、以下の点に注意してご記入ください。

※文字の判別が困難な場合、記入内容についてお電話でお伺いする場合がございます。

✓ 黒いボールペン（油性）でご記入ください

青など、色のついたボールペンや、万年筆の使用はご遠慮ください。

✓ 枠線からはみ出さないようご注意ください

記入内容が枠線外にはみ出ている場合、
隣の文字との区別がつけられない場合がございます。
枠線内に収まるよう、注意してご記入ください。

○ 良い例

1 7

✕ 悪い例

1 7

✓ 楷書で丁寧に記入ください

機械での読み取りのため、字を崩さず、丁寧に記入ください。

また、判別が難しい数字（1と7など）は数字記入例に従ってご記入ください。

数字記入例

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

✓ 選択欄は、しっかりと塗りつぶしてください

選択欄はチェック等ではなく、必ず丸く塗りつぶしてください。

また、複数選択が可能とされている欄以外は、該当するものを「1つだけ」ご選択ください。

○ 良い例



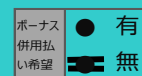
✕ 悪い例



✓ 訂正箇所には、二重線を引いてください

書き損じた場合は、訂正箇所には二重線を引き、

他の項目と重ならないよう注意して、正しい内容をご記入（またはご選択）ください。



住宅ローン【SBI信用保証】をお申込みのかたは、以下をご確認ください。

住宅ローン【SBI信用保証】の特徴について

次の(1)から(5)までの事項をお読みいただいたうえで、お申込みくださいますようお願いいたします。

- (1) この住宅ローンの融資金利については、借入申込時の金利が適用されるのではなく、金銭消費貸借契約時(資金交付時)の金利が適用されます。
- (2) この住宅ローンは、加入する団体信用生命保険の保障プラン、選択する金利タイプ(変動金利(半年型)、当初固定金利型、全期間固定金利型)等によって融資金利が異なります。
- (3) 住宅ローン債権は資金交付後、信託銀行等に譲渡される場合があります。
- (4) 住宅ローン債権を信託銀行等に譲渡した後も、適用金利の見直し、元利金のご返済、各種届出、返済相談等の受付はSBIアルヒにて行います。
- (5) 借入金を繰り上げてご返済するときは、ご返済する日の1ヵ月前までにSBIアルヒにお申し出ください。また、借入金の一部を繰り上げてご返済するときは、電話で申込みを行う場合は、30万円以上、インターネットで申込みを行う場合は、1万円以上かつ毎月返済額最低1回以上で繰り上げて返済することができます。
また、繰り上げて返済する日は毎月の返済日となり、通常の返済額と合わせて引き落としとなります。

ご注意

- ご在籍の確認のため、お勤め先に連絡させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- SBIアルヒまたは保証会社の審査の結果、融資が行われないことがあります。

【自己居住用・親族居住用の場合】

- 資金交付後、速やかに新住所が確認できる住民票または印鑑証明書をSBIアルヒに提出してください。
- この住宅ローンは、申込人本人またはそのご親族のかたがお住まいになる住宅の建設、購入の資金としてご利用いただくものであり、第三者に賃貸する目的の物件など投資用物件の取得資金としてはご利用いただけません。
- 投資用物件の取得資金としてご利用された場合は、お借入れの全額を一括で返済していただきますのでご注意ください。

以下記入例を参考に、ご記入ください。

はじめに

SBIアルヒ株式会社 御中

住宅ローン(SBI信用保証)借入申込書兼保証委託申込書兼個人情報にかかる同意書 (保証会社用)

(並行機関控ス)

下記すべての項目を確認し同意のうえ、署名します。

1.私(連帯債務の場合は、特に断りのない限り連帯す。また、別紙「保証委託約款」の交付を受け、内容

お申込日

20

×

×

年

04

月

15

日

<選択欄の記入例>

※○の中を黒く塗りつぶしてください。

【はじめに】記入日現在の日付をご記入ください。

お申込人情報 (太枠内は必ずお申込人が自書してください)

お申込人情報 (太枠内は必ずお申込人が自書してください)

お名前 (自署)

カナ アルヒ タロウ

アルヒ 太郎

※お名前欄を書き損じた場合は書類の差し替えが必要です

旧姓

カナ

郵便番号

222-4567

ご住所

都道府県 神奈川県

市町村 相模原市

マンション名 部屋番号

1-1-1

雇用形態

☐ 自営業 (農林漁業主含む)

☐ 会社代表

☐ 会社役員

☒ 正社員

☐ 派遣・契約社員

☐ 嘱託社員

☐ 公務員 (無期雇用)

☐ その他 ()

業種および職種については、裏面のコード表 (選択肢1)・(選択肢2)を参照し、ご記入ください

業種

コード番号 03

名称 不動産業

職種

コード番号 01

名称 営業職

勤務先名

☒ 株式会社

☐ 有限会社

☐ 個人経営

☐ その他 ()

表記位置

☐ 前

☐ 後

カナルマール フドウサン

〇〇不動産

現在住居の面積

55

m²

現在住居の種類

☒ 一戸建て

☐ 連続建て

☐ 重ね建て

☐ 共同建て

現在住居の所在地

☐ 親族の家に居住

☐ 持ち家

☒ 公営住宅

☐ 機構 (公団)・公社等賃貸住宅

☐ 民間木造アパート

☐ 民間借家 (アパートを除く)

☐ 借間下宿

☐ 社宅・官舎

ご連絡先 (ご自宅)

0467-1111-2222

携帯電話

090-2222-2222

メール

aruhi_taro

@

aruhi.co.jp

国籍

☒ 日本国籍

☐ 外国籍

通称を使用する理由

☐ 国内で通常使用しているため

☐ その他 ()

以下点線内は勤務先の名刺がないかたのみご記入ください

勤務先住所

123-4567

営業本部

勤務先電話番号

03-1111-1111

現在住居の年月

22

×

×

年

02

月

事業内容

住宅販売

就職年月

22

×

×

年

04

月

通勤時間

45

分

前勤務先/出向元/派遣元

出向

☐ なし

☐ 出向

☒ 転職

☐ 派遣

△△建設株式会社

① お名前

お申込みをするかたが署名してください。(本人確認資料(住民票等)と同様の表記でご記入ください)
※外国籍のかたは、住民票等の氏名または通称名のうち、日本国内で通常使用している氏名をご記入ください。

② 旧姓

借入申込み時より過去に借入申込書に記入されたお名前以外の名前を使用していたことがある場合はご記入ください。

③ ご住所

現在のご住所をご記入ください。

④ ご連絡先(ご自宅)・携帯電話

ご自宅の電話番号およびご本人が所有する携帯電話の電話番号をご記入ください。ご自宅に固定電話がない場合は、「ご連絡先(ご自宅)」欄に携帯電話の電話番号をご記入ください。この場合、「携帯電話」欄の記入は不要です。

⑤ メールアドレス

メールアドレスをご記入ください。
数字・アルファベット・記号の区別をつけるため、以下の点にご注意いただき、丁寧に記入してください。(判別できない場合、SBIアルヒからのメールによる各種サービス等のご案内が届かない場合があります。)

- ・数字のゼロには/を引いてください。→「0」
- ・数字の「1(イチ)」、英字「I(エル)」、「I(アイ)」は丁寧に記入ください。
- ・数字の「2(ニ)」、「Z(ゼット)」は丁寧に記入ください。
- ・記号の「_ (アンダーバー)」、「- (ハイフン)」は丁寧に記入ください。

⑥ 国籍

お申込人の国籍をご選択ください。
外国籍で通称を使用する場合について通称を使用する理由をご記入ください。

⑦ 勤務先情報

勤務先の住所、電話番号、所属部署、役職をご記入ください。勤務先の名刺をご提出いただいた場合は記入不要です。
・所属部署は、自営業の場合は記入不要です。
・役職は、代表者、役員、部長、課長、従業員等をご記入ください。
・派遣社員のかたの場合は、派遣先の住所、電話番号、所属部署、役職をご記入ください。

⑧ 雇用形態

職業について、以下を参考に該当するものを1つだけご選択ください(複数選択不可)。該当するものがない場合は「その他」を選択し、()に具体的に記入してください。FC店主のかたは「その他」を選択し、()にFC店主とご記入ください。

- 〔自営業〕
個人事業主(農林漁業主(法人化している場合を除く))の場合
〔会社代表〕
会社代表者(代表権のある役員)の場合
〔会社役員〕
会社役員(代表権のある役員以外)の場合
〔派遣・契約社員〕
派遣元(派遣会社)と雇用契約を結び、派遣先(派遣元とは別の企業)で働いている場合、雇用期間の定めのある有期労働契約を結んで働いている場合
※パート・アルバイトは連帯債務者となるかたのみご選択可能です。
〔公務員(無期雇用)〕
公務員のかたで雇用期間に定めがない場合
公務員のかたで雇用期間に定めがある場合は、契約社員をご選択ください。

⑨ 業種

借入申込書裏面のコード表を参照し、該当するコード番号を1つだけ選択し、名称をご記入ください(複数選択不可)。該当するものがない場合は「その他」を選択し、「名称」に具体的に記入ください。

⑩ 職種

借入申込書裏面のコード表を参照し、該当するコード番号を1つだけ選択し、名称をご記入ください（複数選択不可）。該当するものがない場合は「その他」を選択し、「名称」に具体的にご記入ください。

⑪ 勤務先名

現在の勤務先の会社形態および会社形態の表記位置（前/後）をご選択ください。以下の〔 〕に該当する勤務先の場合は、会社形態：その他を選択し（ ）に選択した内容をご記入ください。

〔社団法人、財団法人、学校法人、社会福祉法人、農業・漁業共同組合、日本赤十字社、協業組合、協同組合、連合会、NHK〕

（例） ● その他（学校法人） アルヒ大学院

上記に該当するものがない場合も「その他」を選択し、（ ）に会社形態をご記入ください。勤務先名称には、「株式会社」などの会社形態は除き、支店・営業所名等については、略さずにご記入ください。

- ・自営業の場合は、屋号等をご記入ください。
- ・派遣社員のかたの場合は、派遣先名称をご記入ください。
- ・勤務先が複数あるかたの場合は、主な勤務先をご記入ください。

⑫ 現在住宅の入居年月

お申込人が現在お住まいの住宅に入居した年月をご記入ください。

⑬ 事業内容

具体的な事業内容をご記入ください。

（例）不動産仲介業、保険代理業、物流事業、〇〇販売業 等

⑭ 就職年月

現在の勤務先に就職した年月をご記入ください。

派遣社員のかたは、所属する派遣会社に登録した年月をご記入ください。

なお、自営業のかたはその開業年月（法人成りした場合は商業登記簿上の設立年月）をご記入ください。

⑮ 通勤時間

融資住宅から勤務先（自営業を含む）までの所要時間（分）をご記入ください。なお、通勤をしていないかた、単身赴任のかたまたは親族居住用住宅を取得されるかたは、「0」をご記入ください。

⑯ 出向 転職 等

過去に転職したことがある場合は「転職」、現在出向されている場合は「出向」をご選択のうえ、前勤務先、出向元の名称をご記入ください。派遣社員のかたは「派遣」を選択のうえ、派遣元の社名をご記入ください。

出向・転職等がない場合は、「なし」をご選択ください。

複数に該当する場合は「出向」、「転職」の順に、該当するものをご記入ください。

※自営業において業態を変更した場合は「転職」に該当します。

⑰ 現在住宅の建て方

お申込人が現在お住まいの住宅の建て方について該当するものを1つだけ選択ください。（複数選択不可）

一戸建て：他の住宅または非住宅（店舗・事務所等。以下同じ。）と連続しないまたは上下に重ならない一棟の独立した住宅

共同建て：2戸以上の住宅で構成され、廊下や階段等の共同で使用する部分を備えた住宅（共用部分の面積は問いません。）※

連続建て：共同建て以外の建て方で住宅と住宅または非住宅が連続する建て方

重ね建て：共同建て以外の建て方で住宅と住宅または非住宅を重ねる建て方

※2階建て以下の共同建ては「重ね建て」を選択ください。

⑱ 現在住宅の面積

お申込人が現在お住まいの住宅の面積をご記入ください。（1㎡未満切り捨て）

※車庫・バルコニー等共用部分の面積は含みません。

⑲ 現在住宅の種類

お申込人が現在お住まいの住宅種類について該当するものを1つだけ選択ください。（複数選択不可）

物件情報

物件情報			
②① 住宅を必要とする理由	☐ 住宅が古い ☐ 住宅が狭い ☐ 結婚 ☐ 環境が悪い ☐ 世帯分け（結婚を除く） ☒ 家賃が高い ☐ 立ち退き要求 ☐ 通勤・通学に不便 ☐ その他（ ）		
	＜共有予定＞ 土地 ☒ 有 ☐ 無 建物 ☒ 有 ☐ 無		
②④ 入居予定年月	20 <input checked="" type="text"/> <input checked="" type="text"/> 年 月	②⑤ 担保提供者数	0 2 名
②② お申込人を含む 入居予定人数		0 4 名	
②③ 家族構成		☐ 夫婦のみ ☒ 夫婦と子供 ☐ 夫婦と親 ☐ 夫婦と子供と親 ☐ 単身者 ☐ その他	
②⑥ 敷地内の既存建物有無		☒ 無 ☐ 残す ☐ 取り壊す	
②⑦ 居住区分		☐ 親入居型 ☐ 子入居型	

②① 住宅を必要とする理由

住宅を必要とする理由について該当するものを1つだけご選択ください（複数選択不可）。該当するものがない場合は「その他」を選択し、（ ）に具体的にご記入ください。

②④ 入居予定人数

今回の融資住宅に同居する人数について、お申込人も含めてご記入ください。親族居住用住宅を取得される場合は、お申込人が現在お住まいの住宅の入居人数を、お申込人も含めてご記入ください。

②② 家族構成

同居される家族の構成について、該当するものを1つだけご選択ください（複数選択不可）。親族居住用住宅を取得される場合は、お申込人が現在お住まいの住宅の家族構成をご記入ください。

②③ 敷地内の既存建物有無

- ・敷地内に既存建物がない場合は「無」に○印をつけてください。
- ・敷地内に既存建物がある場合又は既存建物を残して新築する場合には「残す」に、○印をつけてください。
- ・敷地内の既存建物を取り壊す場合は「取り壊す」に○印をつけてください。

②④ 入居予定年月

今回の融資住宅に入居される予定年月をご記入ください。

②⑤ 共有予定（土地・建物）

土地、建物のそれぞれについて、共有予定の有無をご選択ください。

②⑥ 担保提供者数

お申込人および連帯債務者以外で担保提供者がいる場合、その総数をご記入ください。（担保提供者がいる場合は、別途申込書右側の「担保提供者」欄も併せてご記入ください）お申込人および連帯債務者以外に担保提供者がいない場合は、「0」とご記入ください。

②⑦ 居住区分

融資住宅が自己居住用以外の場合、以下から該当するものを1つだけご選択ください（複数選択不可）。

- ・親入居型：お申込人、配偶者の親が住むための住宅
- ・子入居型：お申込人、配偶者の子が住むための住宅

借入情報（太枠内は必ずお申込人または連帯債務者となるかたが自書してください）

借入情報（太枠内は必ずお申込人または連帯債務者となるかたが自書してください）										
28	住宅	1000	万円	住宅	1300	万円	リフォーム工事費		万円	34
29	土地	1700	万円	土地	1700	万円	返済方法	元利均等	返済希望月	35
	合計	2700	万円	合計	3000	万円	ボーナス払い希望	有	ボーナス払い希望分	36
	公的資金		万円	期間	35	年	金利		万円	37
30	民間金融機関	200	万円	期間	30	年	金利	1.250	%	38
	勤務先		万円	期間		年	借入先	〇〇銀行		39
	親戚・知人		万円	期間		年	借入先			
31	手持金	100	万円	内訳をご記入ください			金融機関名・口座名義	〇〇銀行・アルヒ太郎	金額	50
32	新築後も返済を要する土地取得費（借入）		万円	期間		年	預貯金		金額	
33	合計	3000	万円				不動産売却代金		金額	
							その他	親からの贈与	金額	50
							残高証明発行希望	有	発行回数	10
							返済期間	20	年	04
							返済開始年月			

28 所要資金

各記入項目ごとに万円未満はすべて切り捨ててご記入ください。
請負（売買）契約が未締結の場合は予定額をご記入ください。

■「住宅」欄

※消費税相当額を含みます。また、非住宅（店舗・事務所等）部分がある場合は非住宅部分の工事費を除いてください。

【建設資金の場合】

請負契約書に記載されている請負金額をご記入ください。（注1）

【購入資金（一戸建て）の場合】

売買契約書に記載されている金額のうち、建物の金額をご記入ください。（注1）（注2）

【購入資金（共同建て）の場合】

売買契約書に記載されている売買金額をご記入ください。（注1）（注2）

（注1）諸費用については、一部お借入れの対象となるものもございます。（右表「お借入れの対象となる諸費用（建設資金・購入資金）」を参照。）お借入れの対象となる諸費用を併せて借入れする場合は、当該費用を上記請負金額等に加えてご記入ください。

（注2）中古住宅購入とあわせてリフォームをされる場合は、リフォーム工事費を加えてご記入ください。

■「土地」欄

【建設資金の場合】

※非住宅（店舗・事務所等）部分がある場合は、床面積に占める住宅部分、非住宅部分の面積按分による割合に応じて、非住宅部分の土地取得費相当額を除いてください。

●土地資金を希望する場合は、次のとおりご記入ください。（申込年度の前々々4月1日以降に取得したものが対象となり、今回借入金により土地の購入ローンを全額返済する場合も含まれます。）
・土地を購入予定の方は購入予定金額を、すでに購入した方は取得時の購入金額をご記入ください。

●土地資金を希望しない場合は、次のとおりご記入ください。（申込年度の前々々4月1日より前に取得したものを含まれます。）

①土地取得費を含めると、所要資金が2億円を超える場合は、土地取得費を記入しないでください。

②土地取得費を含めて、所要資金が2億円以下の場合は、次のとおりご記入ください。

・自己資金のみで土地を取得する場合は、土地取得費を記入しないでください。

・他の借入れまたは他の借入れと自己資金の組み合わせにより、土地を取得する場合は、購入予定金額をご記入ください。

・他の借入れによりすでに土地を取得している場合は、後述②の金額をご記入ください。

【購入資金（一戸建て）の場合】

売買契約書に記載されている売買金額のうち、土地の金額をご記入ください。

※非住宅（店舗・事務所等）部分がある場合は、床面積に占める住宅部分、非住宅部分の面積按分による割合に応じて、非住宅部分の土地取得費相当額を除いてください。

【購入資金（共同建て）の場合】

何も記入しないでください。

■「合計」欄

住宅と土地の合計金額をご記入ください。

29 今回の借入内容

住宅ローン【SBI信用保証】の借入希望額のうち「住宅部分」、「土地部分」、「合計」をご記入ください。（1万円単位）また、借入希望年数をご記入ください。
中古住宅購入資金とあわせてリフォーム資金をお借入れされる場合は、「住宅部分」にリフォーム工事費の借入希望額を加えてご記入ください。

30 その他の借入内容

今回の住宅取得に要する「28 所要資金」のうち、住宅ローン【SBI信用保証】以外の借入金について、借入先ごとに金額、返済期間、金利をご記入ください。また、同一借入先で複数の借入金がある場合、返済期間および金利については大きい方をご記入ください。

「公的資金」、「民間金融機関」、「親族・知人」欄については、借入先の名称（親族・知人については氏名およびお申込人との関係）もそれぞれご記入ください。
「28 所要資金」にお申込人、連帯債務者（収入合算する場合のみ）以外の方がお借入れを行う資金が含まれる場合は、その借入金も含めてご記入ください。

31 手持金・手持金の内訳

今回の住宅取得に要する「28 所要資金」のうち、自己資金を充てる分をご記入ください。また、その内訳を、預貯金/不動産売却代金/その他（贈与等）に分けて、それぞれご記入ください。

③② 新築後も返済を要する土地取得費（借入）

土地をすでに購入したかたで購入時のローンをご返済中のかたのみ、ローンの残元金および残年数をご記入ください。土地取得費との差額は手持金に含めてください。なお、今回の借入金により土地の購入ローンを全額返済する場合は、「0」をご記入ください。

③③ 合計

②⑨～②⑫の合計額をご記入ください。
「②⑭所要資金」の合計額と一致させてください。

③④ リフォーム工事費 うち借入希望額

リフォーム工事費の融資を希望する場合のみ、リフォーム工事費（消費税相当分を含む）およびリフォーム工事費のうち借入希望額をご記入ください。
お借入れの対象となる諸費用を併せて借入れする場合は、当該費用をリフォーム工事費に加えてご記入ください。

③⑤ 返済方法

住宅ローン【SBI信用保証】の返済方法は元利均等返済のみとなります。

③⑥ ボーナス併用払い希望

ボーナス併用払いの希望有無をご選択ください。
ボーナス併用払いを希望される場合は、「ボーナス払い月」、「ボーナス払い希望分」（「②⑭今回の借入内容」の合計の50%以内）、「前年年収のうちボーナス金額」をそれぞれご記入ください。
なお、個人事業主、会社代表のかたは併用できません。

③⑦ 今回の住宅取得以外の借入

お申込人または連帯債務者（収入合算する場合のみ）が借入名義人となっている以下の借入れがない場合は「無」、ある場合は「有」をご選択ください。
・「③③合計」に含めていない現在返済中の借入れ
・「③③合計」に含めていない住宅取得時までに借入予定の借入れ
・借入申込日前3か月以内に完済した借入れ
※「有」を選択した場合は、別紙「今回の住宅取得以外の借入内容に関する申出書（既融資完済に関する念書）」に借入内容の詳細をご記入ください。

③⑧ 資金交付年月

資金のお受け取りを希望される年月をご記入ください。

③⑨ 残高証明発行希望

住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）に係る「税控除残高証明書」の発行希望有無をご選択ください。有の場合は発行回数をご記入ください。
※住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）の適用等の詳細につきましては、最寄りの税務署または税理士にご確認ください。

お借入れの対象となる諸費用（建設資金・購入資金）

建設される住宅の請負契約書に記載された請負金額（消費税を含みます。）や購入される住宅の売買契約書に記載された売買金額（消費税を含みます。）が、お借入れの対象となります。

（注1）併用住宅（店舗、事務所等を併せ持つ住宅）の場合は、住宅部分の割合に応じて建設費、購入価額を計算します。

（注2）カーテン、エアコン、照明器具等の費用で、建設される住宅の請負金額や購入される住宅の売買金額に含まれるものは対象となります。

ただし、次表の費用については、請負金額または売買金額に含まれていない場合であってもお借入れの対象となります。

対象となる住宅の費用
融資事務手数料
つなぎ融資事務手数料・期間利息
火災（地震）保険料
修繕積立基金、管理準備金（入居時一括支払分）
建築確認検査、住宅性能評価等に関する費用（フラット35適合証明取得に関する費用は含まない）
固定資産税、都市計画税の引き渡し時清算金（ただし、引き渡し日の前年度以前の税は含まない）
不動産仲介手数料
登記費用
印紙代（住宅ローン契約分、売買契約書・請負契約書分）
オプション工事費
解体工事関連費
造成工事費
外構工事費用、基礎補強工事関連費
住宅に付随するインテリア費用（家具・照明等。付随しない家具・カーテン等や家電は取扱い不可）
住宅に付随するエクステリア費用（塀・外構・造園・車庫等）
屋外給排水工事費用
住宅用発電設備費および省エネ設備費（太陽光発電システム）・エネファーム・エコキュート・エコジョーズ等）

連帯債務をご希望のかた

連帯債務者情報（太枠内は必ず連帯債務者となるかたが自書してください）

① お名前		④ ご連絡先（ご自宅）	
カナ （自署） アルヒ ハナコ アルヒ 花子 ※お名前欄を書き損じた場合は書類の差し替えが必要です		0 4 6 7 - 1 1 1 1 - 2 2 2 2	
② 旧姓		⑤ メールアドレス	
カナ 姓		aruhi_hanako @ aruhi.co.jp	
③ ご住所		⑥ 国籍	
郵便番号 2 2 2 - 6 5 4 3 ご住所 神奈川県 相模原市 1-1-1 マンション名 部屋番号		日本国籍 ☒ 外国籍 ☐ 申込人との同居有無 ☒ 有 ☐ 無	
⑩ 理由		⑦ 通称を使用する理由	
収入合算 ☒ 収入合算希望額 ☐ 前年年収分		国内で通常使用しているため ☐ その他（ ）	
⑪ 収入合算希望額		⑧ お申込人との関係	
4 5 6 0 0 0 0 円		配偶者 ☒ 婚約者 ☐ 親 ☐ 子 ☐ その他（ ）	
⑫ 雇用形態		⑨ 共有予定	
自営業（農林漁業主含む） ☐ 会社代表 ☐ 会社役員 ☒ 正社員 派遣・契約社員 ☐ 嘱託社員 ☐ パート・アルバイト ☐ 公務員（無期雇用） ☐ その他（ ） ☐		建物のみ ☐ 建物および土地 ☒ 共有持分なし ☐ 土地のみ ☐	
⑬ 業種		⑮ 勤務先住所	
コード番号 2 4 名称 介護サービス		神奈川県 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 従業員	
⑭ 勤務先名		⑯ 勤務先電話番号	
株式会社 ☐ 医療法人 ☐ 表記位置 カナ マルマルケアハウス 有限会社 ☐ 個人経営 ☐ 前 ○○ケアハウス その他（社会福祉法人） ☒ 後		0 4 5 - 2 2 2 2 - 2 2 2 2	
		⑰ 就職年月	
		2 2 x x 年 0 4 月 通勤時間 8 0 分	
		⑱ 出向 転職 等	
		なし ☒ 出向 ☐ 前勤務先/出向元/派遣元	
		⑲ 事業内容	
		高齢者介護	
		⑳ 残高証明発行希望	
		有 ☒ 無 ☐ 発行回数 1 0 回	

① お名前

連帯債務者となるかたがご署名してください。お申込人の記入例「①お名前」と同様にご記入ください。

② 旧姓

お申込人の記入例「②旧姓」と同様にご記入ください。

③ ご住所

連帯債務者となるかたの現在のご住所をご記入ください。

④ ご連絡先（ご自宅）・携帯電話

お申込人の記入例「④ご連絡先（ご自宅）・携帯電話」と同様にご記入ください。※お申込人と同一の電話番号の場合も省略せずにご記入ください。

⑤ メールアドレス

お申込人の記入例「⑤メールアドレス」と同様にご記入ください。

⑥ お申込人との同居有無

お申込人との現在の同居有無をご選択ください。

⑦ 国籍

連帯債務者となるかたの国籍をご選択ください。
外国籍で通称を使用する場合について通称を使用する理由をご記入ください。

⑧ お申込人との関係

連帯債務者となるかたとお申込人との関係をご選択ください。該当するものがない場合は「その他」を選択し、（ ）に具体的に記入してください。（例：内縁、同性パートナー）婚約者の場合は結婚の予定日をご記入ください。

⑨ 共有予定

連帯債務者となるかたの共有予定について、該当するものをご選択ください。

⑩ 理由

連帯債務者となる理由をご選択ください。複数ある場合は複数選択可能です。

⑪ 収入合算希望額・前年ボーナス金額（うち合算希望分）

連帯債務者が収入合算を希望する場合は、連帯債務者の申込年度の前年年収のうち、希望する合算金額をご記入ください。ボーナス払いを希望する場合は、「前年ボーナス金額」と、前年ボーナス金額のうち、希望する合算金額をご記入ください。

⑫ 雇用形態

お申込人の記入例「⑫雇用形態」と同様にご記入ください。

⑬ 業種

お申込人の記入例「⑬業種」と同様にご記入ください。

⑭ 勤務先名

お申込人の記入例「⑭勤務先名」と同様にご記入ください。

⑮ 勤務先情報

お申込人の記入例「⑮勤務先情報」と同様にご記入ください。

⑯ 就職年月

お申込人の記入例「⑯就職年月」と同様にご記入ください。

⑰ 通勤時間

お申込人の記入例「⑰通勤時間」と同様にご記入ください。

⑱ 出向 転職 等

お申込人の記入例「⑱出向 転職 等」と同様にご記入ください。

⑲ 事業内容

お申込人の記入例「⑲事業内容」と同様にご記入ください。

⑳ 残高証明発行希望

借入情報の記入例「⑳残高証明発行希望」と同様にご記入ください。

担保提供者がいるかた

担保提供者情報（太枠内は必ず担保提供者となるかたが自書してください）

担保提供者情報（太枠内は必ず担保提供者となるかたが自書してください）									
担保提供者 1	お名前 (自署)	カナ アルヒ シロウ アルヒ 次郎			ご連絡先 (ご自宅)	0 7 3 3 - 1 1 1 1 - 1 1 1 1			
	郵便番号	7 2 0 - 0 0 0 1			生年月日	1 9 5 6 年 1 0 月 1 9 日		国籍	☒ 日本国籍 ☐ 外国籍
	ご住所	広島 都道府県 福山市三之丸町 1 - 1 - 1							在留資格 外国籍の場合 ☐ 永住者 ☐ 特別永住者
	お申込 人との 関係	☐ 配偶者 ☐ 婚約者 ☐ 親 ☐ 子 ☒ 祖父母 ☐ その他 ()			結婚の予定日	20 年 月 日		共有 所有	☐ 建物のみ ☒ 土地のみ ☐ 建物および土地
担保提供者 2	お名前 (自署)	カナ アルヒ ヨシコ アルヒ 良子			ご連絡先 (ご自宅)	0 7 3 3 - 1 1 1 1 - 1 1 1 1			
	郵便番号	7 2 0 - 0 0 0 1			生年月日	1 9 5 5 年 1 1 月 1 0 日		国籍	☒ 日本国籍 ☐ 外国籍
	ご住所	広島 都道府県 福山市三之丸町 1 - 1 - 1							在留資格 外国籍の場合 ☐ 永住者 ☐ 特別永住者
	お申込 人との 関係	☐ 配偶者 ☐ 婚約者 ☐ 親 ☐ 子 ☒ 祖父母 ☐ その他 ()			結婚の予定日	20 年 月 日		共有 所有	☐ 建物のみ ☒ 土地のみ ☐ 建物および土地

②① お名前、郵便番号、ご住所、生年月日

担保提供者となるかたの、お名前、郵便番号、ご住所、生年月日をご記入ください。

②② ご連絡先（ご自宅）・携帯電話

お申込人の記入例「④ご連絡先（ご自宅）・携帯電話」と同様にご記入ください。
※お申込人と同一の電話番号の場合も省略せずにご記入ください。

②③ 国籍

担保提供者となるかたの国籍をご選択ください。
外国籍のかたは、在留資格について該当するものをご選択ください。

②④ お申込人との関係

担保提供者となるかたとお申込人との関係をご選択ください。
該当するものがない場合は「その他」を選択し、() に具体的にご記入ください。
婚約者の場合は結婚の予定日をご記入ください。

②⑤ 共有・所有

お申込人との共有予定、担保提供者の所有について、該当するものをご選択ください。

※担保提供者が3名以上の場合は、「住宅ローン【SBI信用保証】担保提供者に関する申出書」に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。

※再度、記入漏れ等がないかご確認ください。